



2020年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月3日

上場会社名 (株)クラウディアホールディングス
 コード番号 3607 URL <https://www.kuraudia.holdings/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 倉 正治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 安田 佳悟

TEL 075-315-2345

四半期報告書提出予定日 2020年7月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第3四半期の連結業績(2019年9月1日～2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	7,394	22.8	805		753		959	
2019年8月期第3四半期	9,576	0.9	642	33.5	699	35.1	510	83.6

(注) 包括利益 2020年8月期第3四半期 961百万円 (%) 2019年8月期第3四半期 507百万円 (101.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	109.77	
2019年8月期第3四半期	58.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年8月期第3四半期	13,256	4,561	34.4	520.66
2019年8月期	12,518	5,656	45.2	649.21

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 4,561百万円 2019年8月期 5,656百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期		8.00		10.00	18.00
2020年8月期		8.00			
2020年8月期(予想)				0.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、2020年7月3日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
 2019年8月期期末配当金の内訳 普通配当8円00銭 記念配当2円00銭

3. 2020年8月期の連結業績予想(2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,000	35.3	2,300		2,100		2,400	274.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、2020年7月3日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年8月期3Q	9,689,200 株	2019年8月期	9,689,200 株
期末自己株式数	2020年8月期3Q	928,063 株	2019年8月期	975,523 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年8月期3Q	8,742,149 株	2019年8月期3Q	8,694,677 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、2020年7月3日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(追加情報)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当企業グループは、婚礼衣裳メーカーとして“ものづくり”をコアとしつつ、より最終消費者に近く、より大きなマーケットである挙式関連サービス事業領域（B to C）の開拓を推進し、当企業グループの市場拡大に向け引き続き注力しております。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、第3四半期（3月～5月）に予定されていた挙式・披露宴の大部分が日程延期やキャンセルになったことにより、売上高は7,394百万円（前年同期比22.8%減）と、前年同期に比べて大幅な減収となりました。なお、写真・映像・美容売上高は、写真・映像事業において、前連結会計年度の2019年3月1日付にて実施した内田写真株式会社からの会社分割や、株式会社有賀写真館からの事業譲受による売上寄与もあったことから、前年同期に比べ増収となりました。

利益面につきましては、広告宣伝費や人件費を中心に、販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、減収に伴う売上総利益の減少分を吸収するには至らず、営業損失は805百万円（前年同期は642百万円の利益）、経常損失は753百万円（前年同期は699百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は959百万円（前年同期は510百万円の利益）と、前年同期に比べて大幅な減益となりました。

なお、連結子会社の繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当該連結子会社の繰延税金資産の一部を取り崩した事等により、法人税等調整額177百万円を計上いたしました。

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間における事業部門別売上高の状況は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間 （自 2018年9月1日 至 2019年5月31日）	当第3四半期 連結累計期間 （自 2019年9月1日 至 2020年5月31日）	増減	増減率 （%）
ホールセール事業部門 売上高	2,504	1,895	△609	△24.3
製・商品売上高	1,404	974	△429	△30.6
レンタル収入等	1,100	921	△179	△16.3
コンシューマー事業部門 売上高	7,071	5,499	△1,572	△22.2
衣裳取扱収入	2,749	2,122	△626	△22.8
リゾート挙式売上高	1,632	1,170	△461	△28.3
式場運営収入	1,957	1,218	△738	△37.7
写真・映像・美容売上高	733	987	254	34.7
連結売上高	9,576	7,394	△2,181	△22.8

※上記の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

なお、当第3四半期連結累計期間に行った事業展開のうち主なものは、次のとおりであります。

当社の100%子会社である内田写真株式会社が、新たに子会社（孫会社）として株式会社梅花ブライダル（大阪府市北区）を設立いたしました。株式会社梅花ブライダルは、2020年5月より大阪天満宮内の天満宮会館を賃借し、同会館における婚礼事業の運営を行っております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,127百万円増加し、4,010百万円となりました。これは主に、現金及び預金1,635百万円の増加、受取手形及び売掛金708百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ389百万円減少し、9,246百万円となりました。これは主に、繰延税金資産177百万円、差入保証金127百万円の減少によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ738百万円増加し、13,256百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,688百万円増加し、5,025百万円となりました。これは主に、短期借入金2,480百万円の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ144百万円増加し、3,669百万円となりました。これは主に、長期借入金158百万円の増加によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ1,833百万円増加し、8,695百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,095百万円減少し、4,561百万円となりました。これは主に、利益剰余金1,116百万円の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は34.4%となりました。

なお、現金及び預金、短期借入金が大幅に増加した主な要因といたしましては、今般の新型コロナウイルス感染拡大による影響を踏まえ、手元資金を厚く保持し、財務基盤の安定性をより一層高めることを目的として、当座貸越契約に基づく借入を実行したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月期の通期連結業績予想につきましては、2020年4月3日に公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(2020年7月3日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、当企業グループにおいては、事業の性質上、第1四半期(9月から11月)及び第3四半期(3月から5月)の婚礼シーズン時期に、売上高、利益が偏重する傾向があります。当第3四半期においては新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、前年同期に比べ大幅な減収減益となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	933,622	2,568,938
受取手形及び売掛金	1,134,485	426,228
商品及び製品	127,960	197,403
仕掛品	79,383	73,328
原材料	221,409	244,616
貯蔵品	92,018	91,414
その他	299,023	438,813
貸倒引当金	△5,279	△30,647
流動資産合計	2,882,623	4,010,096
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,219,020	6,285,903
減価償却累計額	△3,877,190	△4,041,458
建物及び構築物(純額)	2,341,829	2,244,445
機械装置及び運搬具	462,111	466,368
減価償却累計額	△383,143	△405,438
機械装置及び運搬具(純額)	78,968	60,930
工具、器具及び備品	977,955	1,017,270
減価償却累計額	△782,735	△826,709
工具、器具及び備品(純額)	195,220	190,560
レンタル衣裳	523,094	512,645
減価償却累計額	△288,849	△263,230
レンタル衣裳(純額)	234,245	249,415
土地	2,702,099	2,702,099
建設仮勘定	162	15,109
有形固定資産合計	5,552,525	5,462,560
無形固定資産		
ソフトウェア	6,544	39,670
借地権	12,310	11,951
その他	10,274	14,124
無形固定資産合計	29,129	65,746
投資その他の資産		
投資有価証券	21,548	30,275
保険積立金	321,955	334,809
差入保証金	2,780,031	2,652,259
繰延税金資産	550,454	372,905
その他	405,785	393,705
貸倒引当金	△25,183	△65,404
投資その他の資産合計	4,054,591	3,718,551
固定資産合計	9,636,246	9,246,859
資産合計	12,518,869	13,256,955

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	430,481	247,314
短期借入金	210,000	2,690,000
1年内返済予定の長期借入金	1,025,728	1,058,274
リース債務	28,782	31,157
未払法人税等	142,877	12,613
賞与引当金	167,867	12,373
役員賞与引当金	9,540	—
その他	1,321,714	973,806
流動負債合計	3,336,991	5,025,540
固定負債		
長期借入金	2,811,338	2,969,923
長期末払金	403,759	403,762
リース債務	24,592	—
繰延税金負債	798	—
資産除去債務	253,731	265,529
その他	30,660	30,660
固定負債合計	3,524,879	3,669,875
負債合計	6,861,871	8,695,415
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,071,590	1,071,590
資本剰余金	1,223,681	1,218,107
利益剰余金	3,734,130	2,617,318
自己株式	△594,451	△565,525
株主資本合計	5,434,950	4,341,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,488	853
為替換算調整勘定	219,558	219,196
その他の包括利益累計額合計	222,047	220,049
純資産合計	5,656,997	4,561,539
負債純資産合計	12,518,869	13,256,955

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
売上高	9,576,312	7,394,652
売上原価	2,308,968	1,817,083
売上総利益	7,267,343	5,577,568
販売費及び一般管理費	6,625,173	6,383,534
営業利益又は営業損失(△)	642,170	△805,965
営業外収益		
受取利息	7,608	7,454
受取配当金	258	282
受取賃貸料	6,428	5,880
受取手数料	12,352	7,734
受取保険金	30,236	8,620
貸倒引当金戻入額	2,722	—
助成金収入	7,009	26,058
その他	18,309	22,404
営業外収益合計	84,925	78,435
営業外費用		
支払利息	10,615	12,432
為替差損	16,326	6,474
支払補償費	—	6,127
その他	699	571
営業外費用合計	27,641	25,606
経常利益又は経常損失(△)	699,455	△753,136
特別利益		
固定資産売却益	955	454
関係会社株式売却益	40,026	—
特別利益合計	40,982	454
特別損失		
固定資産除却損	1,184	1,110
特別損失合計	1,184	1,110
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	739,252	△753,792
法人税、住民税及び事業税	214,679	28,325
法人税等調整額	13,631	177,467
法人税等合計	228,311	205,792
四半期純利益又は四半期純損失(△)	510,941	△959,585
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	510,941	△959,585

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	510,941	△959,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,737	△1,635
為替換算調整勘定	△1,580	△362
その他の包括利益合計	△3,318	△1,997
四半期包括利益	507,623	△961,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	507,623	△961,582
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響について、今後の広がり方や収束時期等を予測することは困難なことから、2021年8月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定を置き、会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期等の見通しは不透明であり、この仮定が見込まれなくなった場合には、当企業グループの経営成績等に重要な影響を与える可能性があります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(資金の借入)

当社は、2020年5月29日開催の取締役会において、下記の通り資金の借入について決議し、当該借入を2020年6月10日付にて実行いたしました。

1. 資金借入の理由

今般の新型コロナウイルス感染拡大による影響を踏まえ、手元資金を厚く保持し、財務基盤の安定性をより一層高めることを目的としております。

2. 借入の概要

- (1) 借入先 : 取引先金融機関
- (2) 借入金額 : 3,000,000千円
- (3) 返済期限 : 2021年5月31日
- (4) 担保の有無 : 無担保無保証